

議会 かながわ

令和元年 第3回定例会 No.165 令和2年(2020年) 1月31日(金)発行
(うち10月17日から12月18日まで)



県議会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/>
神奈川県議会 検索
 編集・発行・お問合せ 議会局政策調査課
 〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
 電話 (045) 210-1111 (代表) (045) 210-7564 (直通)
 FAX (045) 210-8907



正副議長ごあいさつ



神奈川県議会議長
うめざわ ひろゆき
梅沢 裕之

副議長
わたなべ
渡辺 ひとし

令和2年最初の議会かながわの発行に当たり、皆さまのご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

本県議会は、県民の皆さまの負託に応えるべく、議事機関としての役割を果たすとともに、より身近で開かれた議会を目指して、情報発信に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



神奈川県議会議長令和2年新年のごあいさつ動画▶

緑のハートのマーク は、県議会のマークです。緑は神奈川県を自然を表し、開かれたハートは、県議会の活動で県民の皆さまの心をつなぐたいという、願いがこめられています。

インターネット中継配信中

本会議、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、予算委員会、決算特別委員会において行っています
 インターネット議会中継 <https://kanagawa-pref.stream.jfit.co.jp/>



台風19号被害への対応などの補正予算等を可決

9月6日に開会した令和元年第3回神奈川県議会定例会は、12月18日に閉会しました。

11月25日には、平成30年度決算の認定などの採決が行われました。

また、台風被害に早急に対応するため、国の「被災者の生活と生業の再建に向けた対策パッケージ」や県独自の施策により、住宅が損壊した世帯の生活の再建や、被災した中小企業・農業者等の生業の再建を支援するとともに、県が管理する公共土木施設の復旧工事等を行うなどの11月補正予算について、特に速やかに対応する必要があるもの(48億8千6百余万円)を11月25日に、それ以外

のもの(133億8百余万円)を12月18日に可決しました。

そのほか、12月18日には、無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例などを可決しました。

■補正予算のうち台風19号被害への対応に係る予算内訳

生活の再建支援	5億5,140万円
生業の再建支援	43億3,523万円
災害応急復旧	124億5,376万円
その他	8,241万円
総 額	174億2,281万円

(注) この表は、万円未満を切り捨てて表示したため、内訳の合計と総額は一致しません。



国道138号 台風19号被害からの応急復旧作業

可決した 主な議案 の概要

●**無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例(制定)**
 社会福祉法の一部改正等に伴い、利用者の自立の促進や規制強化のため、無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例案を審議し、制定しました。

●**神奈川県手数料条例(改正)**
 CSF(豚コレラ)に係る予防的ワクチンの接種に備え、CSF(豚コレラ)に係る家畜注射の手数料を設定する条例案を審議し、所要の改正を行いました。

●**神奈川県立山岳スポーツセンター条例(改正)**
 東京五輪でスポーツライミングが実施種目とされたことを契機に、競技施設の一つとして整備を進めているスピードウォールについて、使用料を新設するなどの条例案を審議し、所要の改正を行いました。

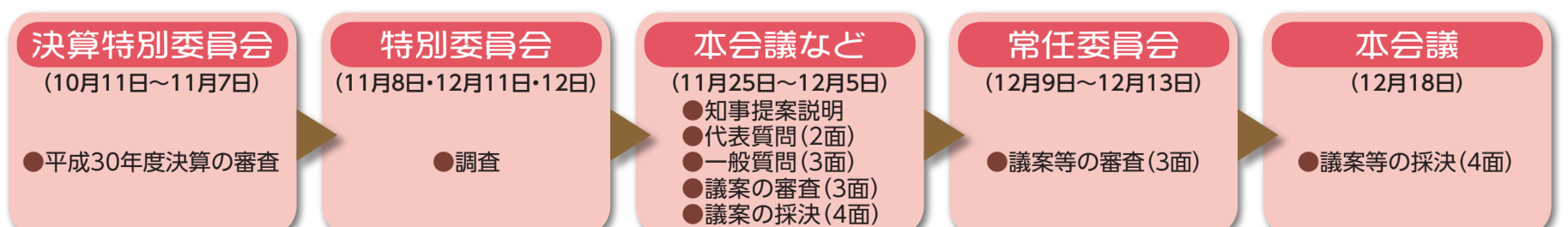
議会報告会開催 県庁を離れ相模原市で特別委員会開催 参加者との意見交換も

11月8日(金)に、けやき会館(相模原市中央区)で議会報告会を開催しました。議会報告会は、県民の皆さまに開かれた議会づくりの一環として実施するもので、102名の方にご参加いただきました。当日は、経済・産業振興特別委員会を傍聴していただいた後、細谷政幸委員長を座長とし「交通基盤の整備の取組」をテーマに委員との意見交換会を行い、テーマに関係した貴重なご意見を、多数いただきました。いただいたご意見は報告書としてまとめ、後日、県議会ホームページに掲載予定です。



議会報告会の様子

第3回定例会 主な活動 (うち10月17日から12月18日まで) ただし、決算特別委員会は10月11日開催分も含む



一般質問

12月4日 水・5日 木

会派名・選挙区は、質問時点のものです。
質問順は、左上から下に続きます。

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、2月上旬発行予定の神奈川県議会会議録をご覧ください。

おざわ 良央 (よしなか) 自民党 小田原市
小田原市内における河川・海岸の減災対策

問 大きな爪痕を残した台風19号による被害状況を踏まえ、今後、小田原市内の河川と海岸の減災対策にどう取り組んでいくのか、県土整備局長の見解を伺う。
答 河川については、計画的な改修工事と少しの工夫で安全性が高まる個所の緊急整備を進め、海岸については、現在、被害が発生した原因の検証を踏まえ、被害軽減策を検討しており、効果的な工法の決定後、対策を講ずる。

このほか 県西地域鳥獣被害対策、台風による観光客減少等への支援、神奈川静岡間道路ネットワーク強化などについて質問しました。

曾我部 久美子 (そがべ くみこ) かながわ県民・民主フォーラム 横浜市戸塚区
養育費の確保に向けた相談支援

問 親が離婚した子どもの健全育成に必要な養育費の確保を支援するため、ひとり親が相談しやすい環境が必要と考えるが、どう取り組んでいくのか、知事の所見を伺う。
答 母子・父子自立支援員への研修、母子家庭等就業・自立支援センターでの月1回の相談日以外の相談受け付けや県内複数箇所での相談会を実施し、市町村と連携しながら相談しやすい環境を整え、ひとり親家庭支援に取り組む。

このほか 公立小中学校における不登校児童生徒の支援、危機発生時の報道対応、気候変動問題の普及啓発などについて質問しました。

加藤 こう (かとう) 自民党 秦野市
地域の医療提供体制の確保

問 地域医療が適切かつ持続的に提供されるよう、病院等への支援が必要と考えるが、健康医療局長の見解を伺う。
答 現在、医療関係者等が経営課題等を話し合える会議を設け、経営判断の材料となるデータ提供を行うとともに、必要に応じて経営コンサルタントの派遣や地域で不足しているリハビリ等回復期病床の整備への補助等も行ってきている。今後も、こうした取り組みにより積極的に支援する。

このほか セクシュアル・ハラスメントの防止、ヤマビル対策、県立高校における災害時に備えた取り組みなどについて質問しました。

脇 礼子 (わき れいこ) 立憲民主党・民権クラブ 藤沢市
性犯罪等被害者支援センター「かならいん」について

問 かながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「かならいん」設置後、協力医療機関とどう連携してきたのか、また、病院拠点型の支援センター開設に向けての議論等、今後どう行っていくのか、知事に伺う。
答 協力医療機関と連携して被害者の希望に沿った受診調整等を行っており、今後も支援を続けつつ、病院拠点型を含む支援センターの在り方について研究していく。

このほか 性的マイノリティ^{※14}施策、引地川の河川整備と流域対策、東京五輪期間中の江の島への交通などについて質問しました。

綱嶋 洋一 (つなしま よういち) 自民党 綾瀬市
(仮称)綾瀬スマートインターチェンジ^{※15}の整備

問 地域経済活性化などが期待される中、開通時期が約1年遅れ、令和3年夏頃となったが、整備に向けたこれまでと今後の取り組みについて、県土整備局長に伺う。
答 綾瀬市、中日本高速道路(株)との共同事業として取り組み、綿密な調整を進めてきたが、その過程で生じた諸課題への対応に想定以上日時を要した。今後はこれ以上工事が遅れることなく進むよう、更なる調整を積極的に行う。

このほか 乳幼児期の非認知的能力を育む取り組み、「かながわブランド」生産支援、災害時の市町村応援体制などについて質問しました。

新堀 史明 (しんぼり ふみあき) 自民党 横浜南区
ともに生きる社会 かながわ憲章の理念の普及

問 憲章の認知度が思うように進まない中、より長期的な視点に立って、子どもたちへ理念を普及することが重要と考えるが、今後どう取り組むのか、知事に伺う。
答 市町村や団体、教育、企業、大学等と連携し、また、動画配信、いのちの授業、人型ロボットを活用した教育コンテンツの検討などの様々な手法により、子どもたちが継続して憲章の理念に触れ、理解を深められるよう取り組む。

このほか 米軍根岸住宅地区の返還、特殊詐欺対策、風水害による被災家屋認定、三浦半島地域活性化などについて質問しました。

藤井 深介 (ふじい しんすけ) 公明党 平塚市
県営住宅の駐車場対策

問 駐車場のない県営団地へのコインパーキングの設置や、駐車場の空き区画の活用に取り組むべきと考えるが、県土整備局長の所見を伺う。
答 入居者等のニーズを踏まえ、団地内空きスペースへのコインパーキング設置を検討する。また、入居者に駐車場の複数貸しを認め、事業者に月極め貸し等の取り組みを働きかけ、空き駐車場対策を強化する。

このほか 使用済み紙おむつのリサイクルなどの処理、新生児聴覚スクリーニング検査、骨粗しょう症対策などについて質問しました。

柳瀬 吉助 (やなせ きちすけ) 立憲民主党・民権クラブ 川崎市宮前区
公共工事の入札について

問 予定価格・最低制限価格を事前公表していない本県で、同価格の入札による、くじ引きでの落札が頻発している理由と現状をどう考えるのか、県土整備局長に伺う。
答 くじ引き頻発は、積算基準等の公開が進み、一定の能力を持つ入札参加者が、同条件で適正に競争できる環境が醸成された結果である。今後も入札制度が社会情勢の変化を踏まえたものとなるよう、不断の見直しを行っていく。

このほか 下水道の内水氾濫対策、小規模企業の事業承継支援、ホームレスとなるおそれのある方への支援などについて質問しました。

用語解説 (一般質問 3面)

※14 性的マイノリティ
 からだの性とこころの性が一致しない人、性的指向が同性や両性に向いている人など少数派の人たちのこと。

※15 スマートインターチェンジ
 ETCを搭載した車両であれば高速道路の本線やサービスエリアなどから乗り降りができるインターチェンジのこと。

用語解説 (代表質問 2面)

- ※1 テレワーク**
ICTを利用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。
- ※2 サテライトオフィス**
企業または団体の本社から離れた所に設置されたオフィスのこと。本社を中心としてみたときに衛星(サテライト)のように存在するオフィスとの意から命名された。
- ※3 インバウンド**
外国人旅行者を自国に誘致すること。
- ※4 プロモーション**
促進・奨励のための宣伝のこと。
- ※5 SDGs**
Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略。国連サミットで採択された包括的な17の目標のこと。
- ※6 SNS**
登録された利用者同士が交流できる、インターネット上の会員制サービスのこと。
- ※7 マイクロプラスチック**
微小プラスチックのかけらのことで、主に海洋ごみとなったプラスチック製品が波や紫外線で細かく分解されたものを指す。表面に有害物質が吸着しやすく、海の生物がえさと間違えて食べてしまうことから、生態系への影響などが危惧されている。
- ※8 シェアハウス**
ひとつの家を複数の人や世帯が共有して生活すること、またはそのような家のこと。
- ※9 サイバー犯罪**
インターネットを利用した犯罪など、情報技術を利用する犯罪の総称のこと。
- ※10 ナイトタイムエコノミー**
文化施設の開館時間延長、鉄道の営業時間延長など、誰もが昼と夜に同じ行動がとれる環境を目指す取り組みのこと。
- ※11 新たな観光の核づくり地域**
横浜・箱根・鎌倉に次ぐ「新たな観光の核」候補地域として県が認定した、城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域のこと。
- ※12 ヘルスイノベーションスクール**
平成31年4月に県立保健福祉大学に設置された大学院のことで、健康・医療分野において社会システムや技術の革新を起こすことができる人材の育成を目指している。
- ※13 ユニバーサルデザイン**
年齢や能力にかかわらず、すべての人が使いやすいように工夫されたデザインのこと。

常任委員会の活動

総務政策 常任委員会

リース契約満了により返却したハードディスクの盗難、障がい者活躍推進計画、SDGsの取り組み、不動産取得税の課税誤りなどについて質疑を行いました。

防災警察 常任委員会

避難所の運営支援、台風被害への対応、災害対策、被災者の支援、特殊詐欺対策などについて質疑を行いました。

国際文化観光・スポーツ 常任委員会

東京五輪への対応、ねんりんピックかながわ2021への対応、かながわ障がい者スポーツ協会(仮称)の設立、浮世絵カフェの集客状況などについて質疑を行いました。

環境農政 常任委員会

台風による農林水産業被害への対応、CSF(豚コレラ)への対応、気候変動問題への対応、県営電気の環境価値を活用した施策の推進などについて質疑を行いました。

厚生 常任委員会

津久井やまゆり園の再生、かながわ子どもみらいプラン、県立病院機構第三期中期計画、無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例などについて質疑を行いました。

産業労働 常任委員会

産業技術短期大学校西キャンパスの建替工事、台風による中小企業等復旧支援、外国人労働者の受け入れ、障がい者雇用の促進などについて質疑を行いました。

建設・企業 常任委員会

台風による住宅被災者への支援、津波災害指定区域の指定、競争入札参加資格者名簿の誤り、これからの時代に相応しい水道システムの構築に向けた検討会などについて質疑を行いました。

文教 常任委員会

リース契約満了により返却したハードディスクの盗難、県立特別支援学校のスクールバス乗車、神奈川総合高等学校舞台芸術科の設置、内部通報制度などについて質疑を行いました。



議案と各会派の賛否

(会派名: 左から 自民党、立憲民主党・民権クラブ、公明党、かながわ県民・民主フォーラム、県政会、共産党、わが町、大志会、神奈川ネット) ○は賛成 ×は反対

Table with columns: 議案の分類, 議案名, 審議結果, 自民, 立憲, 公明, 民主, 共産, 大志, 神奈川. Rows include budget amendments, ordinance revisions, and contracts.

令和2年第1回定例会・会議等の予定

会期: 2月12日から3月25日まで(43日間)

Calendar table showing dates from Feb 12 to Mar 25 with corresponding committee meetings and sessions.

※議会の日程は、変更される場合があります。
※最新の日程は、県議会ホームページでご覧いただくか、議会局までお問い合わせください。

可決された意見書・請願等

- 可決された意見書【4件】
●激甚化する台風等の被害からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書
●豪雨に対する国土強靱化の更なる推進を求める意見書

- 可決された決議【1件】
●行政文書流出に対する猛省及び事件の再発防止を求める決議

- 採択された請願【2件】
●肢体不自由児者及び医療的ケアを必要とする障がい児者への支援の充実を求める請願
●精神障害者医療費助成についての請願

可決された意見書と決議の全文は県議会ホームページに掲載しています。
https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/p80118.html



会派別議員数等 (令和元年12月18日現在)

Table showing the number of council members by party: 自由民主党神奈川県議会議員団 (50), 立憲民主党・民権クラブ (26), etc.

11月25日付けで、高橋延幸議員(足柄下郡の会)が、自民党に入団しました。

Public notice titled 'ともに生きる社会かながわ憲章' (Social Charter for Living Together in Kanagawa) with QR code and text.

傍聴のご案内

傍聴の受付の際に、お名前やご住所をご記入いただけます。車いすをご利用の方も傍聴していただけます。

本会議

開会 通常 午後1時(午前10時30分の場合あり)
席数 210席 車いす用スペース3席
受付 県庁新庁舎8階 本会議開会30分前から

託児サービス

子育て中の方が安心して傍聴いただけるよう、託児サービスを行っています(無料)。

手話通訳

代表質問日に手話通訳映像がご覧いただけます。代表質問日以外に手話通訳等をご希望の方は、傍聴日の14日前までにご連絡ください。

お問合せ

政策調査課広報・調整グループ
電話:(045)210-7564 / FAX:(045)210-8907

常任委員会・特別委員会

開会 通常 午前10時30分
定員 各委員会16人(開会30分前に定員超過の場合は抽選)
受付 県庁新庁舎5階 議会局
委員会開催当日午前8時30分から

お問合せ

議事課委員会グループ 電話:(045)210-7546

予算委員会

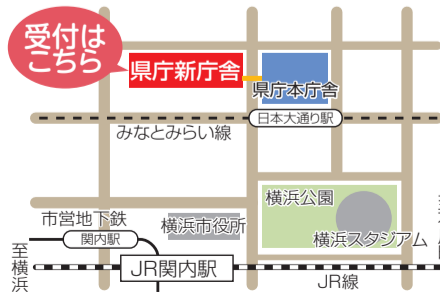
開会 通常 午前10時30分 定員 90人
受付 県庁新庁舎5階 議会局
予算委員会が開催される定例会の開会日から(令和2年第1回定例会では2月12日から)

お問合せ

議事課議事グループ 電話:(045)210-7544

県庁までのアクセス

- みなとみらい線「日本大通り駅」1番・県庁口からすぐ
JR京浜東北線(根岸線)/横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」から徒歩約10分



議会かながわは、県議会の審議の概要や活動内容を、年4回お知らせしています。